

触察講習会 下肢 A コース(骨盤・大腿)

痛みや可動域制限は临床上よく遭遇する機能障害であり、その原因部位や制限因子を特定するには、正確な触察技術が不可欠です。また、触察技術の上達により検査・測定技術、徒手療法技術、運動療法技術等の臨床技術の向上が図れます。今回の触察講習会では、各組織に対する解剖学と触察技術を基礎から学び、翌日から臨床に活用できる内容となっております。

受講により、山梨徒手療法勉強会本コース（全8コース）の内容もより深くご理解いただけます。是非、ご参加ください。

<内 容>

- 解剖学の復習
- 組織の形状、線維走行に合わせた触察練習（体表からペンで組織をなぞります）
- 組織の深度（浅層・深層）に合わせた層別触察（Layer palpation）練習
- 静的触察、動的触察練習

* 下肢 A コースの主な触察部位

縫工筋、大腿筋膜張筋、大腿直筋、内側広筋、外側広筋、内転筋群、殿筋群、外旋筋群、ハムストリングス、鵞足部 等 * 触察に必要なランドマークも触診します。

※ 触察は、筋群ではなく1つ1つの筋を選択的に触診できるようにします。

※ 触察部位によっては、女性の方は配慮致します（男性が被検者になります）。

<日 時>

2019年10月27日(日) : (受付8時45分) 9時00分~13時

* 同日の午後から、「膝関節障害に対するマニュアルセラピー」も開催致します。

場 所：健康科学大学 D 棟 2階 実習評価室 D

参加 人数：12名(先着順)

費 用：3,500 円(当日お支払い)

講 師：関口 賢人 (理学療法士、健康科学大学)

望月 一史 (理学療法士、身延山病院)

アシスタント：渡邊 準也 (理学療法士、石和温泉病院)

渡邊 幸美 (理学療法士、石和温泉病院)

<お申し込み方法>

件名に『触察 下肢A』と記入し、1.氏名(ふりがな)2.所属と職種3.メールアドレスを記載し下記アドレスにメールをお願い致します。

申し込み確認後、返信メールを送信致します。

申し込み後、1週間たっても返信がないような場合は再度ご連絡ください。

申し込み締め切りは10月20日となります(ただし先着順で締め切ります)。

* お申し込み時に残席数の最新情報をホームページ

(<https://www.yamanashimt.com>)で必ずご確認ください。

* 山梨徒手療法勉強会ホームページ(<https://www.yamanashimt.com>)からでもお申し込み可能。

<お申し込み先>

アドレス:y_mtsg@yahoo.co.jp

担当:山梨徒手療法勉強会 触診会事務局 渡邊幸美(石和温泉病院)

<2019年度 予定>

・ 11月16日(土)

午前:触察コース頸部・体幹編(胸腰部)開催

午後:3期-第3回「股関節障害に対するマニュアルセラピー」開催

・ 12月14日(土) 1日コース

3期-第4回 腰部障害に対するマニュアルセラピー

*山梨徒手療法勉強会は、標準徒手医学会の協力団体です。

山梨徒手療法勉強会は、県内における徒手療法の普及・共有・発展・教育を目指しております。
卒後教育の一環としても活用・参加して頂けると幸いです。

代表:関口 賢人(健康科学大学)